

03 水素エネルギー関連

家庭用燃料電池(エネファーム)の設置を補助します

水素を活用したスマートエネルギーエリア形成推進事業(家庭部門)

- 対象: 家庭用燃料電池(エネファーム)
PEFC 固体高分子形燃料電池を活用する家庭用燃料電池
SOFC 固体酸化物形燃料電池を活用する家庭用燃料電池
- 内容: 機器費の1/5
PEFC [上限] 7万円(戸建)、12万円(集合)
SOFC(700W) [上限] 10万円(戸建)、15万円(集合)
SOFC(400W) [上限] 7万円(戸建)、12万円(集合)
※対象機器の市場価格等に応じ、年度ごとに見直す場合あり
- 事業年度: PEFC 令和4年度まで、SOFC 令和5年度まで

スマートエネルギー都市推進担当
☎03-5990-5086



環境にやさしい燃料電池自動車等の導入に対して補助します

ZEV導入促進事業(燃料電池自動車)

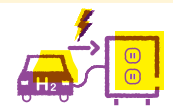
- 対象: 燃料電池自動車(FCV)
内容: 110万円 ※再エネ電力の導入 135万円
事業年度: 令和4年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5068



ZEV導入促進事業(燃料電池自動車用外部給電器)

- 対象: 燃料電池自動車(FCV)外部給電器
内容: 対象経費の1/2(上限40万円)
事業年度: 令和4年度まで



ZEVトラック早期実装化事業

- 対象: 燃料電池トラック
内容: ①リース契約費用からリース契約費用に3分の2をかけた額
②助成対象トラックと仕様が同等であるディーゼルトラックの車体価格との差額
事業年度: 令和5年度まで



都市エネ促進チーム
☎03-5990-5159

カーシェア等ZEV化促進事業(燃料電池自動車)

- 対象: カーシェアリング事業またはレンタカー事業用の燃料電池自動車(FCV)
内容: 200万円
事業年度: 令和4年度まで



水素ステーションの整備・運営を支援します

燃料電池自動車用水素供給設備整備事業・燃料電池自動車用水素供給設備需要創出活動費支援事業

- 対象: 水素ステーション整備費、運営費
内容: 新規整備費、燃料電池バスの受入のための増設・改修費、障壁の設置費、キャノピーの設置費、既存設備等の撤去・移設費、土地の造成費、水素供給設備の設置に伴う損失経費、設備運営費、土地賃借料、水素販売価格・事務費相当額
事業年度: 令和7年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5159



再生可能エネルギー由来の水素活用設備の導入を支援します

再エネ由来水素の本格活用を見据えた設備等導入促進事業

- 対象: ①再生可能エネルギー由来水素活用設備 ②純水素型燃料電池
内容: 設計費、設備費、工事費、諸経費
①対象経費の1/2から国等の補助金を差し引いた額
[上限] 3億7,000万円(5Nm³/時間超)、1億円(5Nm³/時間以下)
②対象経費の2/3から国等の補助金を差し引いた額
[上限] 8,700万円/台(3.5kW超)、1,600万円(3.5kW以下)
事業年度: 令和7年度まで

事業支援チーム
☎03-5990-5089

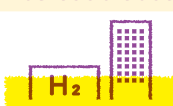


業務・産業用燃料電池の導入を支援します

水素を活用したスマートエネルギーエリア形成推進事業(業務・産業部門)(令和3年度以降の申請)

- 対象: 都内の事業所等に新たに設置する業務・産業用燃料電池
内容: 対象経費(設計費、設備費、工事費、諸経費)の2/3以内
[上限] 3億3,300万円/台(5kW超)、1,300万円/台(1.5kW超～5kW以下)
事業年度: 令和7年度まで

事業支援チーム
☎03-5990-5085



クール・ネット東京

各事業についての問い合わせは担当窓口へお電話ください。
受付時間 平日 9:00～17:00(12:00～13:00を除く)

東京都地球温暖化防止活動推進センター(愛称:クール・ネット東京)

〒163-0810 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル10階

TEL:03-5990-5061(代表) <https://www.tokyo-co2down.jp/>



公益財団法人 東京都環境公社

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

2023.1



クール・ネット東京

助成金ガイド

2023年1月



東京都地球温暖化防止活動推進センター

01 事業所向け

中小規模事業所の
環境経営を
支援します



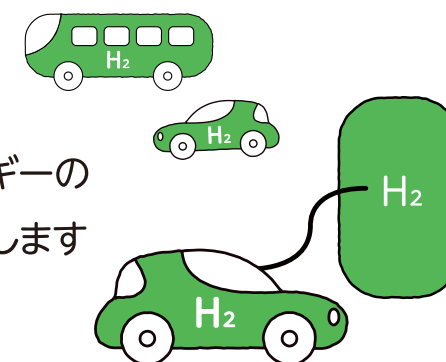
02 個人・家庭向け

ご家庭の低炭素な
ライフスタイルを
支援します



03 水素エネルギー関連

水素エネルギーの
普及を支援します



01 事業所向け

高効率な換気設備と空調設備の導入を支援します

中小規模事業所向け省エネ型換気・空調設備導入支援事業

対 象：[換気設備の更新・増設・新設] 高効率換気設備、熱交換型換気設備、換気・空調一体型設備
[高効率空調設備の更新] 電気式パッケージ形空調機、ガスヒートポンプ式空調機、中央熱源式空調機、
ルームエアコン
内 容：対象経費(設計費、設備費、工事費、処分費)の2/3(上限1,000万円)
事業年度：令和4年度まで

事業支援チーム
☎03-5990-5089



省エネ対策サポート事業者が、中小企業の省エネを支援します

地域の多様な主体と連携した中小規模事業所省エネ支援事業

対 象：省エネコンサルティングに基づき実施する運用改善の取組に係る経費
内 容：対象経費の1/2(上限50万円)
事業年度：令和4年度まで

事業支援チーム
☎03-5990-5089



地産地消型の再エネ発電・熱利用等の導入を支援します

地産地消型再エネ増強プロジェクト

対 象：[再エネ発電等設備] 太陽光発電及び蓄電池等
[再エネ熱利用設備] 太陽熱利用・地中熱利用・バイオマス熱利用等
内 容：中小企業等 対象経費の2/3以内、蓄電池の3/4以内(上限1億円)
その他 対象経費の1/2以内(上限7,500万円)
事業年度：令和5年度まで

創エネ支援チーム
☎03-5990-5067



都外に設置した再エネ設備から都内に電力調達する需要家を支援します

再エネ設備の新規導入につながる電力調達構築事業

対 象：太陽光発電等再エネ設備、バイオマス発電設備と併せて導入する燃料製造設備及び蓄電池
内 容：民間企業等 対象経費の1/2以内(上限2億円)、蓄電池は2/3以内(上限1億円)
事業年度：令和5年度まで

創エネ支援チーム
☎03-5990-5067



コージェネレーションシステムを活用したエネルギーの面的利用に係る経費を補助します

スマートエネルギーネットワーク構築事業

対 象：コージェネレーションシステム・熱電融通インフラ ※CGS単体での申請は助成対象外
内 容：[コージェネレーションシステム] 再エネ開発あり 対象経費の1/2以内(上限4億円)
再エネ開発なし 対象経費の1/3以内(上限3億円)
[熱電融通インフラ] 再エネ開発あり 対象経費の1/2以内(上限1億円)
再エネ開発なし 対象経費の1/3以内(上限0.8億円)
事業年度：令和6年度まで

事業支援チーム
☎03-5990-5085



島しょ地域の太陽光発電設備、蓄電池の導入を支援します

島しょ地域における太陽光発電設備等助成事業

対 象：太陽光発電設備、蓄電池
内 容：対象経費の3/4
事業年度：令和6年度まで

創エネ支援チーム
☎03-5990-5067



省エネ型ノンフロン冷凍冷蔵機器等の導入を補助します

省エネ型ノンフロン機器普及促進事業

対 象：蒸気圧縮冷凍サイクル方式を採用した省エネ型ノンフロン機器
(内蔵型・別置型ショーケース、冷凍冷蔵用・空調用チリングユニット、冷凍冷蔵ユニット)
内 容：中小企業、個人事業主、リース事業者 対象経費の1/2(上限1,600万円/台、1事業者あたり3,000万円まで)
事業年度：令和5年度まで

事業支援チーム
☎03-5990-5085



VOC排出削減のための省エネ機器の導入を補助します

省エネ型VOC排出削減設備導入促進事業

対 象：VOC排出削減設備、VOC削減装置付空調・換気設備
内 容：対象経費の2/3(上限2,000万円/台)
事業年度：令和5年度まで

事業支援チーム
☎03-5990-5088



01 事業所向け

環境にやさしいEVバスの導入に対して補助します

EVバス導入促進事業

対 象：EVバス
内 容：対象経費の1/3(上限1,660万円)
事業年度：令和4年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5068



環境性能の高いタクシー等の導入に対して補助します

次世代タクシーの導入促進事業

対 象：①電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド自動車(PHV)のタクシー
②環境性能の高いユニバーサルデザイン(UD)タクシー
内 容：①車両本体価格のEV1/4～1/2、PHV1/5～2/5(上限160万円)
②上限100万円 ※国の補助金併用 40万円
事業年度：令和4年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5068



環境にやさしい優良ハイブリッド事業車導入に対して補助します

低公害・低燃費車導入促進補助事業

対 象：①優良ハイブリッドバス ②優良ハイブリッドトラック ③ハイブリッド塵芥車
内 容：①補助対象経費から国負担分を除いた額の1/2(上限250万円)
②補助対象経費から国負担分を除いた額の1/2(事業規模による上限あり)
③補助対象経費の1/2(上限19万5千円)
事業年度：令和4年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5068



ガソリンスタンドにおける環境配慮型ガソリン計量器の導入に係る経費を補助します

環境配慮型ガソリン計量機導入促進事業

対 象：燃料蒸発ガスを95%以上回収する性能を有する固定式ガソリン計量機
内 容：中小企業 対象経費の1/2(上限200万円/台)
事業年度：令和5年度まで

事業支援チーム
☎03-5990-5085



ガソリンスタンドに対して省エネルギー設備の導入を支援します

環境に配慮したエネルギーステーションづくりに向けた設備等導入支援事業

対 象：専門家の提案に基づき実施する省エネルギー設備の導入(省エネ型洗車機等)
内 容：専門家派遣 省エネ・経営に関する専門家が訪問し、既存設備、事業の調査、助言等を実施
助成金支援 対象経費の2/3(上限2,500万円)
事業年度：令和4年度まで

事業支援チーム
☎03-5990-5088



電力需給ひっ迫時に節電を促進する取組を支援します

家庭の節電マネジメント(デマンドレスポンス)事業

対 象：小売電気事業者、一般送配電事業者
内 容：節電要請に応じた家庭等の需要家へのポイント付与に係る経費 1,000円/件(再エネ100%契約2,000円/件)
システム構築等(上限2,500万円)、システム保守等(上限3,600万円、令和4年度1,500万円)
事業年度：令和6年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5242



企業の節電マネジメント(デマンドレスポンス)事業

対 象：[行動変容に資するデマンドレスポンス] 小売電気事業者、一般送配電事業者
[エネルギーマネジメント] 小売電気事業者、一般送配電事業者、特定卸供給事業者
内 容：[行動変容に資するデマンドレスポンス]
節電要請に応じた事業所へのインセンティブ付与に係る経費(上限年間20万円/所)
システム構築等(上限2,500万円)、システム保守等(上限3,600万円、令和4年度1,200万円)
[エネルギーマネジメント]
事業所にエネルギーマネジメントシステム導入 対象経費の4/5(上限80万円)
事業年度：令和6年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5242



02 個人・家庭向け

環境にやさしい車・バイクの導入に対して補助します

ZEV導入促進事業(電気自動車・プラグインハイブリッド等)

対象: 電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド(PHV)、外部給電器、ビークル・トゥー・ホーム(V2H)
内容: EV 45万円、PHV 45万円 ※再生電力の導入 EV 60万円、PHV 60万円
※太陽光発電システム導入 EV 75万円、PHV 60万円
外部給電器 本体価格の1/2(上限40万円)
事業年度: 令和4年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5068



ZEV導入促進事業(電動バイク)

対象: 電動バイク、電動ミニカー
内容: 車種により最大18万円または48万円
事業年度: 令和4年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5068



電気自動車用充電設備の導入を補助します

充電設備導入促進事業

対象: 公共用充電設備、非公共用充電設備
内容: [設備購入費] 購入価格から国の補助金を差し引いた額(機種により上限あり)
[設置工事費] 定額(細かい条件あり)
事業年度: 令和6年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5159



充電設備導入促進事業(戸建住宅)

対象: 戸建住宅に設置する充電設備
内容: 25,000円/基 ※再生可能エネルギーを用いていること
事業年度: 令和6年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5218



01 事業所向け

環境にやさしい車・バイクの導入に対して補助します

ZEV導入促進事業(電気自動車・プラグインハイブリッド等)

対象: 電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド(PHV)、外部給電器
内容: EV 37.5万円、PHV 30万円 ※再生電力の導入 EV 50万円、PHV 40万円
※太陽光発電システム導入 EV 62万5千円、PHV 40万円
外部給電器 本体価格の1/2(上限40万円)
事業年度: 令和4年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5068



ZEV導入促進事業(電動バイク)

対象: 電動バイク、電動ミニカー
内容: 車種により最大18万円または48万円
事業年度: 令和4年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5068



カーシェア等ZEV化促進事業(電気自動車・プラグインハイブリッド)

対象: カーシェアリング事業またはレンタカー事業用の電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド(PHV)
内容: EV 60万円、PHV 60万円
事業年度: 令和4年度まで

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5159



電気自動車用充電設備の導入を補助します

充電設備導入促進事業

対象: 公共用充電設備、非公共用充電設備
内容: [設備購入費] 購入価格から国の補助金を差し引いた額(機種により上限あり)
[設置工事費] 定額(細かい条件あり)
[運営費] 公共用に設置された急速充電設備の運営に係る経費(上限40万円/年、3年分)
同設備の電気料金に係る経費(上限110万円/年、3年分、令和3年度申請受付分から)
事業年度: 令和6年度まで(運営費は令和9年度まで)

都市エネ促進チーム
☎03-5990-5159



02 個人・家庭向け

省エネ性能の高い新築住宅の建設を補助します

東京ゼロエミ住宅導入促進事業

- 対象：「東京ゼロエミ住宅」の認証を受けた新築住宅（床面積の合計が2,000㎡未満）
内容：東京ゼロエミ住宅の水準1～3別の助成額 戸建住宅 30～210万円/戸、集合住宅 20～170万円/戸
※太陽光発電設備（上乗せ）：発電出力により上限・単価が異なる。
オール電化住宅の上限・単価の設定あり
※蓄電池システム（上乗せ）：対象経費の3/4（太陽光発電設備の設置状況及び発電出力により別途上限あり。
いずれか小さい額）

事業年度：令和6年度まで

創エネ支援チーム
☎03-5990-5066



住宅の高断熱窓や蓄電池、太陽光発電設備等の導入を補助します

災害にも強く健康にも資する断熱・太陽光住宅普及拡大事業

①既存住宅における省エネ改修促進事業（高断熱窓・ドア）

- 対象：高断熱窓、高断熱ドアの設置に係る材料費及び工事費、太陽光発電設備の設置に係る機器費及び工事費
内容：対象経費の1/3（高断熱窓 上限100万円、高断熱ドア 上限16万円）
※太陽光発電設備を設置 [3.75kW以下] 15万円/kW（上限45万円）
[3.75kW超] 12万円/kW（50kW未満）

事業年度：令和6年度まで

②家庭における蓄電池導入促進事業

- 対象：蓄電池システムの設置に係る機器費及び工事費、太陽光発電設備の設置に係る機器費及び工事費
内容：蓄電池システム 対象経費の3/4
（太陽光発電設備の設置状況及び発電出力により別途上限あり。いずれか小さい額）
※太陽光発電設備：新築住宅・既存住宅いずれに設置するか、及び発電出力により上限・単価が異なる

事業年度：令和6年度まで

③賃貸住宅省エネ改修先行実装事業（高断熱窓・ドア、同時設置の太陽光発電設備）

- 対象：高断熱窓、高断熱ドアの設置に係る材料費及び工事費、同時に設置する太陽光発電設備の設置に係る機器費及び工事費
内容：対象経費の4/5（高断熱窓 上限36万円、高断熱ドア 上限32万円）
※上記と併せて太陽光発電設備を設置 [3.75kW以下] 15万円/kW（上限45万円）
[3.75kW超] 12万円/kW（50kW未満）

事業年度：令和4年度まで

④熱と電気の有効利用促進事業

- 対象：太陽熱利用システム、地中熱利用システム及び太陽光発電設備の設置に係る機器費、工事費
内容：太陽熱利用システム 対象経費の1/2（上限あり）
地中熱利用システム 対象経費の3/5（上限あり）
※太陽光発電設備：新築住宅・既存住宅いずれに設置するか、及び発電出力により上限・単価が異なる

事業年度：令和6年度まで

創エネ支援チーム
☎03-5990-5066



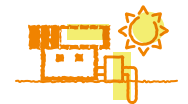
スマートエネルギー都市推進担当
☎03-6258-1510



創エネ支援チーム
☎03-5990-5066



スマートエネルギー都市推進担当
☎03-5990-5086



島しょ地域の太陽光発電設備、蓄電池の導入を支援します

島しょ地域における太陽光発電設備等助成事業

- 対象：太陽光発電設備、蓄電池
内容：対象経費の3/4
事業年度：令和6年度まで

創エネ支援チーム
☎03-5990-5067

